

特集

# レジリエンス・ エンジニアリング

「失敗事例」から「うまくいっていること」に着目する  
ポジティブなこれからの医療安全

新しい医療安全へのアプローチとして注目されている「レジリエンス・エンジニアリング」は、複雑な医療システムが変動し続ける環境において、限られたリソースの下で柔軟に対応できているメカニズムを解明し、またそのレジリエンス特性（柔軟性や適応力）を利用し、「うまくいくこと」を増やそうとするものである。

本特集では、レジリエンス・エンジニアリングの概念を紹介するとともに、多職種協働が進む医療現場での応用や、これからの医療安全のための組織づくりについて考察する。

